

コモンズとは…労働者農民市民が協働して、国家と私を超えた自治と生産の共同の場を、共につくり合うこと



■発行所/コモンズ  
 ■編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号  
 コモンズ政策研究機構内  
 ■電話: 03-3389-0411 Fax: 03-3389-8573  
 ■編集/革命21  
 ■The Communist Association for Revolution Movement 21  
 ■本部/大阪市西区川口2-4-2 協働センター内  
 ■電話: 06-6582-6556

■郵送購読料/1部500円、半年2500円(一年5000円)  
 ■郵便振替口座/00100-5-391171(コモンズ政策研究機構)

### 速報

# 安倍政治の継続はもうたくさんだ!

安倍首相の政権投げだしに伴う自民党総裁選が9月14日、行われた。結果は、安倍首相と心同体で、7年8か月以上「長期政権の危機管理」の役割を担ってきた菅義偉官房長官が圧勝した。9月16日に安倍内閣が総辞職し、菅政権が誕生する。

## 醜悪極まる派閥政治による菅圧勝の意味すること

コロナパンデミックは、安倍政権のコロナ対策における無力・無策・無責任を暴露し、ほころび始めてきた。安倍「強政治」を突き崩して8月28日、安倍首相の辞任となった。

一方で、安倍首相の辞任は、コロナ対策の失敗、モリカケ・サカ問題など、首相の犯罪への追及の高まり、黒川問題に象徴される検



察庁法改定に対する圧倒的な「安倍辞めろ!」の世論に追い詰められた結果、無責任極まりない政権投げ出しである。

総裁選の結果はシナリオ通りの菅圧勝。菅政権の誕生は、自民党統治の自滅と「アベ政治」の始まりを告げる。

菅政権が使命とする「アベ政治」の継承

総裁選において、理念もその国家観・歴史観も語れ

**関西生コン**  
 9.23(水) 水曜生コン  
 午後2時00分~ 警察庁前で抗議行動  
 午後4時開廷 東京地裁705号法廷

2019年2月21日号、28日号、3月7日号

9.23(水) 警察庁前  
 午後2時~ 午後4時: 東京地裁 705号法廷

全国から怒りの声を! 結集しよう!!

9.23(水) 警察庁前  
 午後2時~ 午後4時: 東京地裁 705号法廷

全国から怒りの声を! 結集しよう!!

菅政権がアベ政治の継承を進める限り、口を開けていけるのは「コロナパンデミック」を前に、経世も外交も社会政策も四苦八苦し、降りた安倍首相の連帯「アベ政治」の破産の再来と自滅の淵である。

菅政権の歴史的使命がある。それは、それは、行方不明な「アベ政治」を掲げ続ける他、選択肢を持たない、政治的遠慮を示した自民党の暴走の役割である。

菅政権の歴史的使命がある。それは、それは、行方不明な「アベ政治」を掲げ続ける他、選択肢を持たない、政治的遠慮を示した自民党の暴走の役割である。

菅政権の歴史的使命がある。それは、それは、行方不明な「アベ政治」を掲げ続ける他、選択肢を持たない、政治的遠慮を示した自民党の暴走の役割である。

菅政権の歴史的使命がある。それは、それは、行方不明な「アベ政治」を掲げ続ける他、選択肢を持たない、政治的遠慮を示した自民党の暴走の役割である。

菅政権の歴史的使命がある。それは、それは、行方不明な「アベ政治」を掲げ続ける他、選択肢を持たない、政治的遠慮を示した自民党の暴走の役割である。

菅政権の歴史的使命がある。それは、それは、行方不明な「アベ政治」を掲げ続ける他、選択肢を持たない、政治的遠慮を示した自民党の暴走の役割である。

## 自滅への船出、菅政権の末路は見えている

菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。

菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。

菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。

菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。

菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。

菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。菅政権の末路は見えている。

WHAT'S GOING ON IN OKINAWA?

沖縄意見広告運動が今秋11月に特別広告実施

辺野古新基地阻止へ! 「辺野古唯一」の差別政策の継続を許さない

(詳細次号)

# 弾圧には決して負けない 関西生コン国倍訴訟

## 8月21日

### 東京地裁 第1回口頭弁論 御茶ノ水連合会館 報出口集會

東京地裁前に100名が結集



2年8ヶ月にわたって関西に吹き荒れた凄まじい弾圧の嵐！ 警察・検察・裁判所一体となった不当捜査・大量逮捕は異常極まりない！ 戦後労働運動史上まれに見る悪質・違法な人権無視の弾圧事件に対して、全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部以下（関生支部）は5人の代表を原告団として国家賠償請求訴訟を起こし、国・滋賀県・京都府・和歌山県を訴え、その第1回口頭弁論が8月21日、霞ヶ関の東京地裁にて行われた。公判に先立ち、朝9時より東京地裁前で前段集會が行われ100名が結集し、各地から結集した仲間が次々と決意を語った。

## 検察・裁判所の異常な弾圧！

太田弁護士

第1回口頭弁論は午前10時30分より103号法廷にて開廷された。傍聴席は、席のあいたを置いて37席に限定され、参加者の中から抽選で選ばれた。最初に関西で関生支部を献身的に支えてきた太田健義弁護士が登場。まるで暴力団に対するような逮捕者の異常な多さを指摘し、また逮捕者に対しては取り調べもせずに「組合脱退」を強要するなどの不当・違法な弾圧の実態を告発した。

## 組合活動の自由を奪う保釈条件

Tさん

関生支部書記次長のTさんは、「保釈条件が組合事務所への立ち入り禁止では専従者の仕事ができない。正当な組合活動を敵視するものだ」と訴えた。Tさんは他の被告組合員と会う事も話す事も禁じられているため、他の原告団が入廷する前に退廷を余儀なくされた。

## 産業界別労働組合は世界の常識

菊池進さん

次に関生支部と共に原告団となった全日本建設運輸連帯労働組合（連帯労組）委員長菊池進さんが発言。連帯労組は全交通、世界運輸労働の運動を担う、憲法28条に保障された組合であり、関生支部は企業別ではなく産業界別労働組合であり、同じ産業界であれば組合員のない企業であっても働きかける。これは国際的にも当たり前の組織形式である。ところが警察・検察はこれを犯罪視し、「反社会的勢力」と決めつける。労働組合法上の権利を見据えた判断を期待する、と訴えた。

## 共謀罪を先取りする警察・検察

武建一さん

年もの長期勾留に耐え抜き、法廷に姿を見せた武委員長に対して、連帯と尊敬の力強い拍手が送られた。武さんは結成以来55年、時には暴力団の襲撃を受けながらも中小企業と連携して大資本と闘ってきた関生支部の歴史を振り返り、労働組合の闘いの正当性を訴えた。また中小企業と労働組合が協定を結んで適正価格を決めたのに、警察は企業を脅迫して、その協約を破棄させ「価格を強要した」として被害届を出させ、89人を逮捕、あると訴えた。

## 労働法も知らない裁判官が担当

湯川裕司さん

次に発言した副委員長の湯川さんも、「昨年8月28日に逮捕されて以来勾留期限が来ると別の容疑で再逮捕する。これが繰り返され、遂に644日もの間勾留が続いたのだ。その間ほとんんど取り調べはなく、反省するまで逮捕し続けるなどと言われた。勾留そのものが目的だったのは明らかだ。勾留されたのは明らかだ。勾留されたのは明らかだ。」

## 裁判への妨害も辞さない検察

西山直洋さん

西山さんは300日間勾留された。この長期不当勾留は「労働組合運動を潰すのが目的だ」と訴えた。大阪地検は西山さんに「ストライキをされたら経営者側が抗議行動をするのは当たり前」を語り、経営者を追いつめ、逮捕された。証人に立たせないための裁判妨害！ 逮捕権の濫用だ！

## 3つの闘争を結合させ、勝利へ！！

## 国倍訴訟報告集會

## コロナ不況は労働者側のチャンス！

朝の公判に続いて午後6時30分より、御茶ノ水連合会館2階ホールにて報告集會が開催された。「関西生コンを支援する会」共同代表の藤本康成さんのあいさつに続いて、関生支部の武委員長が再び大きな拍手に迎えられて登壇した。警察は武さんに「2年で済むと思えな。7年出さない！10年出さない！」関生を潰す！と脅した。それは関生支部の闘いが先鋭化したからだ。2010年には4ヶ月に及ぶストライキで50数カ所の生コン

関生弾圧許さない！ストライキは犯罪ではない！！

# 10・8判決

労働組合つぶしの大弾圧を許さない！

## 座り込み集會

●日時 10月8日(木)8:00-13:00  
●場所 大阪地方裁判所前公園

スケジュール  
8:00 座り込み入場  
9:15 大田弁護士挨拶  
10:00 報告集會  
8:00-13:00 公園で座り込み集會  
13:00 座り込み解散

労働組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会  
連絡先 東京地検前1-1-1 電話 06-6575-3131

## 人権侵害、組合活動妨害、組合つぶし弾圧を許さない

武委員長、湯川副委員長をはじめ全員保釈されていま 事務所への立ち入り禁止、組合員間の連絡禁止など甚だしい人権侵害を伴う条件が付いています。組合活動を妨害する組合つぶしの弾圧は今も続いているのです。

## 10・8判決に向けた座り込み集會に結集を！

10月8日は、威力業務妨害事件大阪第2事件の判決日です。この事件は、2007年12月の宇部三菱大阪港ターミナルステーション前及び中央大阪生コン工場での正当なストライキに関して、現場に参加していない執行委員ら数名が「威力業務妨害罪」で逮捕されたものです。今回の関生支部に対する大弾圧事件の最初の判決です。この10・8判決を併せて、労働組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会は、大阪地方裁判所前で座り込み集會を持します。

## 関生弾圧を許さない！ストライキは犯罪ではない！

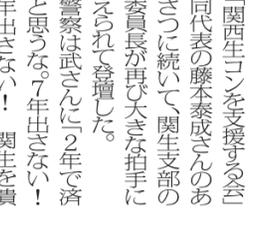
当面する反転攻勢の柱は、①これ以上の弾圧を絶対に許さない、②組合活動を認めない保釈条件の撤廃、③公判は全て無罪に、④職場復帰を勝ち取り奪われた雇用をとり戻す、の4点です。全国各地で立ち上がった関生支援の団体が闘いを共有し、連携を強固する全国会議の取り組みも進んでいます。そして、2千万円に迫る関生支部支援カンパをさらに拡大する第2次カンパも検討されています。

## 反転攻勢に向かつて、全国的連携を

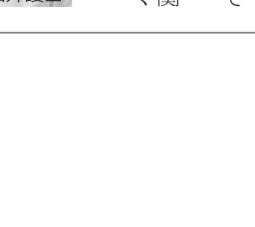
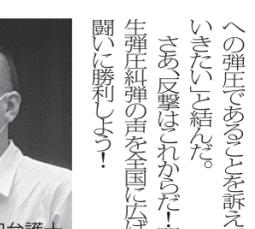
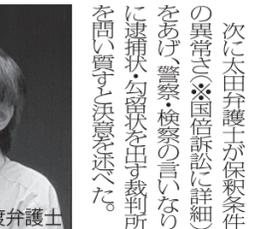
関生支部への大弾圧は、支援の輪も大きく広がっています。関西生コン事件・国倍訴訟が始まっています。



関生支部委員長の武建一さんが証言に立つと、傍聴席から大きな拍手が湧き起こった。警察・検察による2



藤本康成さん



太田弁護士

海渡弁護士

西山直洋さん

湯川裕司さん

菊池進さん

Tさん

武建一さん

湯川裕司さん

西山直洋さん

湯川裕司さん

湯川裕司さん

湯川裕司さん

湯川裕司さん

湯川裕司さん

湯川裕司さん

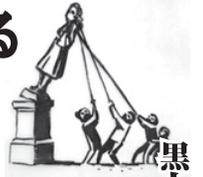




# 米国/英国…各国で、奴隷制歴史へ抗議の波広がる

Now, Look back to history of slavery with anger!

## いま、怒りをもって振り返れ!



### 黒人奴隷制が資本主義への糾弾！

■市場経済至上主義に代表される近代資本主義は、米国と西インド諸島植民地の大規模農業生産をフルタイムに成し遂げ、近代工業を築き上げた。奴隷制がなければ棉花は、棉花がなければ近代工業はなし、と(資本論で喝破した)米国の奴隷制歴史だが、1619年にバージニア州ジェームズタウンに20名黒人労働者が到着した時点が始まりとされる。4世紀にもわたる奴隷制を続け、数千万の無辜の犠牲者を踏み台に利を貪り資本主義の果実を得た米国・英国。それら各国の支配層の大衆的怒りが、現況の黒人射殺事件に端を発して世界に広がりを見ている。(関西M)

▼英国(イギリス)で  
8月7日、反人種差別デモの参加者たちが17世紀の奴隷商人の銅像を倒壊させた。銅像を倒壊させたのは、イギリスの植民地時代のアフリカ大陸から約8万人の男、子どもたちが運ばれたとされている。

▼米国で  
8月10日、反人種差別デモの参加者たちが、ワシントンD.C.の奴隷商人の銅像を倒壊させた。銅像を倒壊させたのは、米国の植民地時代のアフリカ大陸から約8万人の男、子どもたちが運ばれたとされている。

▼フランスで  
8月10日、反人種差別デモの参加者たちが、パリにある植民地時代の銅像を倒壊させた。銅像を倒壊させたのは、フランスの植民地時代のアフリカ大陸から約8万人の男、子どもたちが運ばれたとされている。

▼ドイツで  
8月10日、反人種差別デモの参加者たちが、ベルリンにある植民地時代の銅像を倒壊させた。銅像を倒壊させたのは、ドイツの植民地時代のアフリカ大陸から約8万人の男、子どもたちが運ばれたとされている。



### 韓国サンケン労組記者会見-7/13

■全国金属労働組合韓国支部韓国サンケン支会(以下「組合」)は、2016年に生産部が廃止され生産職が全員解雇されて以降1年と及ぶ地元での連帯闘争、韓国と日本を往復しながらの闘争を繰り広げ、やっとのことで復職を成し遂げました。労使の厳しい闘いを終えるに当たり復職に先立って会社側は会社の発展と再躍躍のために生産財の稼働に必要な各種措置を実施すると約束し組合側は2015年~17年の賃上げの凍結や工場移転といった諸問題について合意しました。

組合は生産職に関する各種措置にもかかわらず、様々な機械設備の設置などにより、生産するほど損失を生むような発注量しか割り当てず、現場を稼働させていない。厳しい闘いを終えて復職したうえで、生産再開に必要となる時間が必要だと理解し、組合側は過去3年間、復職の際に合意した約束を信じて賃金凍結はせよと、労働協約の内容についても一定部分は譲歩して、時間を耐えきりました。

決定を撤回し、工場正常化を履行せよ!  
サンケン電気は奇襲的な韓国工場清算決定を撤回し、工場正常化を履行せよ!

この3年間労働者を欺いて清算を準備してきたのか  
韓国サンケンは2019年11月、日本本社が非主力事業の戦略的検討は韓国サンケンには無関係、韓国サンケンはLED照明事業をほぼ電源事業部として日本本社

度も要求した未だ最近になって下アが開放されたこと、深刻な人権侵害を受けながら、親日組合員はいつか発注量が暴落した際の希望を抱いて耐えきりました。

韓国労働法と労働者を尊重するサンケン電気を糾弾  
この事実、サンケン電気日本本社が韓国本社であるサンケン電気の清算の準備に準備したことを明らかにします。



- 1. 韓国サンケン経営陣およびサンケン電気取締役会は、欺瞞的かつ不法な解散・清算決定を撤回せよ!
- 1. 韓国サンケン経営陣およびサンケン電気取締役会は、労働協約を遵守し、合意書を履行せよ!
- 1. サンケン電気は韓国で他企業を(持分率100%)買収し黒字を出しながら、子会社を撤退する破産的な行動をただちに中断せよ!
- 1. 買収に投じた資本と発注量をただちに韓国サンケンに再配分せよ!

2020年7月13日 全国金属労働組合韓国支部韓国サンケン支会

### 奴隷制の象徴的商人・政治家銅像など次々と撤去の動き

「銅像は『素晴らしい』とを成し遂げた素晴らしい男だった。手紙に書いてあるが、それは真実ではない。ゴルドンは奴隷商人であり、殺人者だ」とB.C.ニュースで話した。プリストルのような世界的な抗議デモは、様々な都市の植民地時代や奴隷制の歴史、そしてその歴史を象徴する銅像の撤去を促している。

多くの人が、リーを米国奴隷制度で人種抑圧の歴史の象徴とみなしている。  
「引き下ろされる」アフリカのナポレオン  
英オックスフォード大学は、南アフリカのダイエモンド採掘で豊かになった首領となり、アフリカのナポレオンと評された。1853~1899年の影響を取り除くことを決定した。

闘い続ける米国労働者階級!  
7月20日ストライキ  
全米160都市~世界に波及

今回のストライキは、5月1日のメーデーに引かれたストライキに始まり、6月19日のジュネーデー、そして7月4日の独立記念日に続き、コロナ・ロックダウン以降の4回目のストライキとなった。

参加者のアラカードには「ジョーシヤル・ワーカーのための正義、エッセンス、シャル・ワーカーもロックダウンを打ち切り、低賃金、非正規雇用、イリシの三重苦に首を絞められたい。」

「I am a Black man. 絞られ出す。今度で息が尽きないと言ったジョーシヤル・ワーカーの言葉はアメリカの貧困層を救うための闘いである。」

怒りから始まったが、労働者の生活がますます悪化する労働条件に抵抗する運動を主導した。また、ジョーシヤル・ワーカーは、ストライキは海外にも広がりをみせた。



7月20日ニューヨーク、ロサンゼルス、サンフランシスコ、デトロイト、フィニクス、シアトル、シカゴ、ボストンを含む160の都市でService Employees International Union (SEIU)と労働組合とM4BL (Movement for Black Lives)という人種差別に反対する大規模な市民団体連合が主導し「黒人生活のためのストライキ」(Strike for Black Lives)を行った。

彼らの多くは女性や若者、黒人やラテン系、ヒスパニックなどの非白人であり、コロナ禍において社会に必要不可欠なエッセンスワーカーと呼ばれる介護、運送業、食料品店などの就業、低賃金、非正規雇用、イリシの三重苦に首を絞められたい。



Strike For Black Lives メンフィス  
「ジョーシヤル・ワーカーは、ストライキは海外にも広がりをみせた。」





# 「コロナ禍と社会的連帯経済を考える」

## 連続ウェブセミナーのご案内

受講料 無料

第1回

スピーカー  
柳沢 敏勝氏

(明治大学教授・元協同組合学会会長)



2020年10月にはメキシコシティにおいて第5回「グローバル社会的経済フォーラム(GSEF)」が開催される予定でしたが、新型コロナウイルスのパンデミックにより延期となりました。ついでに社会的連帯経済を推進する会(旧ソウル宣言の会)として、コロナ禍における社会的連帯経済を考える連続ウェブセミナー(Zoom)を開催いたします。

◆セミナーの概要◆

第1回「コロナ禍における社会的連帯経済の価値」

日時 9月12日(土) 時間 14時~15時30分

2008年のリーマンショック以降、新自由主義に対する批判が蓄積されてきましたが、今回のCovid-19はその矛盾を更に広げました。第1回のセミナーでは、この状況下で世界的に価値が高まる「社会的連帯経済」とは何か、その意義と可能性を「脱新自由主義」宣言とも言えるSDGsとの関係も含め、お話頂きます。

### 第1回目の報告：社会的連帯経済を推進する会 事務局

9月12日(土)14時から、第1回ウェブセミナーを開催。80名程度の参加があり、生活協同組合の関係者、女性の参加者が特に目立ちました。スピーカーは明治大学商学部教授・元協同組合学会会長の柳沢敏勝氏で、そもそも社会的連帯経済(以下、SSE)とは何か、日本と国際社会の取り組み姿勢の違い、コロナ禍の今日の状況にどう関わってくるのか、などを概括的にお話いただきました。(中略)  
世界ではコロナ以前からすでに「次の世界」に向けた模索が始まっており、日本は完全に置いていかれているのが現状です。(中略)こうした経験を経ないままコロナ禍に突入した日本は、同じ社会に生きる人々の間に信頼や協同、未来への萌芽が見え出せています。確信をもって言えるのは、支配的な政府や企業、旧来の権威とぶつかることなしに、またどうした実践経験なしに社会的連帯経済の実現はありえないということです。当会としても、今後とも社会的連帯経済の実践を生み出し、連携し、支援する活動を続けていきたいと思えます。

# 「コロナ禍と社会的連帯経済を考える」

## 連続ウェブセミナーのご案内

### 「社会的連帯経済を推進する会」事務局

#### ◆社会的弱者を襲ったコロナ禍―日本における社会的連帯経済の弱さとその原因◆

#### 本セミナーを開催するにあたって

コロナ危機は、医療・社会保険費の削減、労働法制の規制などによって、社会的弱者に制約を強めてきた新自由主義の問題点、貧富格差の拡大、社会的弱者の差別、を世界に露呈させた。多くの国々で医療崩壊を引き起こし、日本では自衛と補償はセットを拒否する政府によって多くの人が経済的困窮に陥っています。とりわけ危機的状況にあるのが低賃金で不安定な雇用条件で働いている女性、若者、高齢者、外国人労働者、障害者、などの社会的弱者やマイリテイです。

困窮にあえぐ人々に対して市民による支援活動が各々行われており、とりわけ危機的状況にあるのが低賃金で不安定な雇用条件で働いている女性、若者、高齢者、外国人労働者、障害者、などの社会的弱者やマイリテイです。とりわけ危機的状況にあるのが低賃金で不安定な雇用条件で働いている女性、若者、高齢者、外国人労働者、障害者、などの社会的弱者やマイリテイです。

多岐にわたる困難に陥っています。とりわけ危機的状況にあるのが低賃金で不安定な雇用条件で働いている女性、若者、高齢者、外国人労働者、障害者、などの社会的弱者やマイリテイです。

本セミナーを開催するにあたって

コロナ危機は、医療・社会保険費の削減、労働法制の規制などによって、社会的弱者に制約を強めてきた新自由主義の問題点、貧富格差の拡大、社会的弱者の差別、を世界に露呈させた。

多くの国々で医療崩壊を引き起こし、日本では自衛と補償はセットを拒否する政府によって多くの人が経済的困窮に陥っています。

とりわけ危機的状況にあるのが低賃金で不安定な雇用条件で働いている女性、若者、高齢者、外国人労働者、障害者、などの社会的弱者やマイリテイです。

### 国際短信

#### 香港 台湾密航の民主活動家 12人を当局が海上拘束・逮捕

【香港】中国海警局が台湾への密航を試みた香港の活動家12人を海上で拘束したことを香港メディアが報じた。香港国家安全維持法違反の疑いで逮捕された李軒(リケン)氏も含まれ、強制送還の前には中国本土で処罰される可能性がある。海警局は中国版ツイッターの微博(ウェイボ)に違法に越境した高速艇を23日発見し10人以上を逮捕したと報じた。

香港紙などによると、12人は事実上の自己申告で台湾に向かっていた中で抗議活動に絡む疑いで逮捕された。香港共同 香港の民主派団体「香港民主モスト」メンバーの活動家、周庭

#### 社会的連帯経済を強化・発展させるために

今回の連続ウェブセミナーでは上記の課題に基づき、現場の支援活動を行っている方々を招き、「社会的連帯経済を強化するための」をテーマに、具体的な取組の報告や、地方自治体、協同組合や労働組合等の中間組織と協力しながら何をすべきなのか、それを考える質疑応答が行われた。

#### ◆具体的な開催日程とテーマについて◆

さて、前期のようなセミナー開催の呼びかけの趣意の下で、9月から12月にかけて全4回にわたる連続ウェブセミナーを企画いたしました。参加費は無料です。何かとお忙しな中と思いますが、是非この機会にご参加頂くようお願い致します。

#### 反政権派への抑え込み続く

【イタリ】ペラリン氏は、反政権派の女性幹部マリア・コレア(38)は10日、治安当局から「命を奪う」と脅迫を受け、出国を迫られたと明らかにした。(治安当局が私の命を奪うと述べ、私は現実と受け止めた)と説明した。禁錮25年の刑になっても容赦されなかった。

ペラリンを巡りロシアと西側諸国との綱引きが激しくなり、西側はロシアの軍事介入を懸念し、慎重に対応している。

### 沖縄短信

#### 米兵がコロナ禍、感染と拡大源

68日間をわたり、コロナ感染を抑え込んだ沖縄に、米本土からウイルスが持ち込まれたことが明らかになった。エスバ、米国防長官は6月8日、米国の39州、日本を含む海外の州をグループとして、米軍の活動を制限する命令を発した。米軍の活動制限を解除、国防長官がもたした「宣言」で、感染が東シベリアに拡大した。米軍の活動制限を解除、国防長官がもたした「宣言」で、感染が東シベリアに拡大した。

米兵がコロナ禍、感染と拡大源。68日間をわたり、コロナ感染を抑え込んだ沖縄に、米本土からウイルスが持ち込まれたことが明らかになった。

【第2回から第4回までの、連続セミナーの概要】

- \*第1回は、左上案内チラシのように9月12日に開催されました。ご参照ください。
- 第2回10月18日(日) 14時~15時30分
  - \*「スペインの社会的連帯経済の多様性/バスクやカタルーニャを中心として」
  - 廣田 裕之氏 (スペイン在住・バレンシア大学で博士号を取得)
- 第3回11月21日(土) 14時~15時30分
  - \*「コロナ禍における生活困窮者の現状と日本社会の問題点」
  - 稲葉剛氏 (つくり東京ファンド代表理事)
- 第4回12月13日(日) 14時~15時30分
  - \*社会的連帯経済を地域でどのようにして推進するか：静岡での取り組み
  - 津富 宏氏 (静岡県立大学教授)

社会的排除から、貧困問題まで、幅広く社会運動に関わっておられる津富氏から、社会を変える「社会的連帯経済」の視点で、地域における運動形成の取組みについてお話して頂きます。

